

【柱3】健康・社会参加・学び・就労

課題	取組の方向性	団体・区の今後の取組	関係団体・主管課	指標	2021年度以前の実績	2022年度実績	2025年度の目標値	
(1)健康的な生活習慣の定着支援、健康づくり、感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ●区民が身近な場所で運動・スポーツ活動を行うことができる機会・環境を整えるとともに、運動・スポーツを通じた区民同士の交流や地域コミュニティの形成を進める。 ●区内スポーツ団体と連携しながら、区民の自発的な運動・スポーツ活動を推進するとともに、健康づくりや教育、障害者スポーツの普及など、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機とした取組を進める。 ●子どもの運動への親しみや健康の保持増進、体力の向上に向けた取組を進め、運動習慣の形成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ★誰もが運動・スポーツに取り組む環境づくり ○オリンピック・パラリンピックレガシー事業 ○スポーツ推進事業 ○スポーツ施設運営 ○区立小・中学校体育施設一般開放事業 	スポーツ振興課	①1回30分以上の運動を週に1～2回以上行っている区民の割合	56.7%	57.1%	60%	
		<ul style="list-style-type: none"> スポーツを通じたコミュニティの形成 ○地域スポーツクラブ事業 						
		<ul style="list-style-type: none"> ●栄養・運動・休養の調和がとれた健康的な生活習慣の定着に向けて、区民一人ひとりのライフステージに応じた健康づくりを進める。 ●疾病の早期発見・早期治療を促進するため、各種データの収集・分析等に基づく健康づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養・食生活の面からの区民の健康づくり ○(区の受託事業)高齢者会館での栄養講座や料理教室、栄養調査 ○(医師会の受託事業)生活習慣病指導、子育て応援団(食に関する講座、個別相談)の講師派遣 ○料理教室(高齢者向け、視覚障害者向け、男性向け、子供向け) 	中野区フリー活動栄養士会	—	—	1.高齢者会館での栄養講座(本一・つつじ・鶯六・しんやまの家) 2.医師会での栄養相談 3.歯科医師会での栄養講座 4.江古田図書館での地域の方向け薬膳講座 5.視覚障害者への栄養講座	—
		<ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活習慣の定着支援 ○精神保健相談 ○地域健康活動支援 ○健康づくり普及啓発 ○熱中症に対する啓発 	保健企画課 保健予防課 すこやか福祉センター	①自身の健康状態が「よい」と思う区民の割合	85.7%	81.9%	90%	
<ul style="list-style-type: none"> データ分析や健診等による健康づくりの支援 ○生活習慣病予防対策事業 ○禁煙治療費助成 ○受動喫煙防止対策事業 ○がん等健診の実施及び受診勧奨事業の実施 ○データヘルス事業 	保健企画課	②食べ物や食生活に関して栄養バランスや規則正しい食生活を心がけている人の割合	58.8%	55.1%	63%			
<ul style="list-style-type: none"> 食育の推進 ○食育推進事業 ○歯と口腔の健康事業 	保健企画課 保健予防課 すこやか福祉センター							

【柱3】健康・社会参加・学び・就労

課題	取組の方向性	団体・区の今後の取組	関係団体・主管課	指標	2021年度以前の実績	2022年度実績	2025年度の目標値
(1)健康的な生活習慣の定着支援、健康づくり、感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスなど、区民生活に影響を与える感染症に対応するため、ライフステージや集団の特性に応じた感染症予防策の啓発を行うとともに、各種予防接種の受診率向上や、高齢者及び外国人の結核患者に対する支援、平常時の感染症の発生・拡大予防の取組を推進する。 ●関係機関とのネットワークの構築やリスクコミュニケーションの推進により、薬剤耐性菌や院内感染など、様々な対策の情報共有を行い、感染症の予防と拡大防止の強化を図る。 	感染症予防に向けた意識の啓発 ○施設等に対する感染症予防指導 ○感染症予防普及啓発 感染症の拡大防止策の強化 ○定期・任意予防接種 ○積極的疫学調査 ○結核対策 ○服薬確認推進事業	保健予防課	①感染症の予防を心がけている人の割合	97.3%	94.8%	98%
		感染症対策に係る関係機関の資質の向上 ○地域感染症対策ネットワーク構築 ○感染症発生動向調査	保健企画課 保健予防課				
(2)就労や地域活動を通じた社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ●中高生が自由に自己表現したり、将来に向けて興味・関心に応じた体験などができる機会や場の充実を図る。 ●区内の大学や専門学校等の学生が、その専攻分野等を地域で生かせる機会の充実を図る。 ●若者ならではの視点を区政や地域に生かすとともに、若者と地域のつながりを構築する。 	総合的な若者施策の推進 ○(仮称)中野区子ども・若者計画の策定	育成活動推進課 子ども・教育政策課	①地域活動やNPOなどの活動に参加した20歳代、30歳代の割合	20%	11.5%	45%
		大学生等の地域活動の促進 ○若者地域活動支援事業 ○大学との包括連携事業	育成活動推進課 地域活動推進課 企画課	②地域社会などでボランティア活動に参加したことがある中学生の割合	60.7%	54.0%	73%
		<ul style="list-style-type: none"> ●就労や地域活動等により、いくつになっても居場所を持ち、活躍できる環境の充実を図る。 ●興味・関心や趣味を通じた多様な形での交流・つながりが生まれる環境づくりを進める。 	★就労や地域活動を通じた社会参加の促進 ○地域人材育成・マッチング事業 ○シルバー人材センター支援事業 ○高齢者就労支援事業	地域活動推進課 産業振興課 ほか	①収入のある仕事を週1回以上している65歳以上の区民の割合	27%	25%
	★孤立を防ぐつながり・交流機会の充実 ○友愛クラブ活動支援事業 ○地域団体活動支援事業	地域活動推進課 介護・高齢者支援課	②60歳代以上における地域活動を行っている割合	60歳:22.7% 70歳:38.3% 80歳以上:36.5%	60歳:35.1% 70歳:27.3% 80歳以上:35%	45%	

【柱3】健康・社会参加・学び・就労

課題	取組の方向性	団体・区の今後の取組	関係団体・主管課	指標	2021年度以前の実績	2022年度実績	2025年度の目標値
(2)就労や地域活動を通じた社会参加の促進	●障害者の自立した生活を支えるため、障害者の就労促進と就労を継続するための支援を行うとともに、障害者就労継続支援事業所における安定的な仕事の確保と作業力向上に向けた支援を進める。	障害のある方へ ○相談支援 ○生活支援 ○就労支援 ○居宅介護 等	障害福祉サービス事業所	—	—	●東京コロニー● 障害分野の事業運営は、就労活動で得た利益は工賃に還元することが目的であり、自立支援給付では運営していくギリギリの収入でしかない。地域包括ケアの一員として活動の場を広げるためには、余裕のある経営状況を確保する必要がある。 数値目標は特に定めていないが、就労移行支援事業は、移行後の定員が空いてしまい確保できない状況が数年続いている。 コロナ禍の影響により、就労活動の自粛を余儀なくされた状況が続いたが、区内の就労継続支援事業所と連携し、共同受注活動を継続し、施設利用者の工賃確保に資する活動に取り組んだ。 ●社会福祉法人中野あいいき会● 公園清掃・子供向け雑誌の封入・ポスティング等を行っています。新規の仕事としては、小学校一年生が入学時につける交通安全ワッペンの封入やアマゾン倉庫への出荷準備(バーコード貼り等)があった。	—
		○障害者手帳所持者への就労支援 ○今後は、困難を抱えているが障害者手帳を取得できない人、療育手帳を取得しそびれてしまった人、引きこもりの人、障害者手帳の取得が難しい難病患者、女性、高齢者、犯罪者、生活困窮者、LG BT等、制度のはざまにいる人たちの就労支援、また雇用を進めようとする企業に対しての支援も検討	中野区障害者福祉事業団	—	—	●2022年度 就労支援センターでの就労実績57名。 新型コロナウイルス感染症の影響による失業等を要因とする生活困窮の相談が増加し、公的サービスへとつなげるケースが多かった。	—
(3)生涯学習の機会の充実	●いつでもどこでも生涯を通じて主体的に学び続けることができる環境づくりを進める。	人が集まり交流する機会となる各種イベント、セミナーの開催支援	明治安田生命保険相互会社 新宿支社	—	—	●なかの東北応援まつりに協賛。健康測定ブースを設営。2日間で計300名以上の方に参加いただく。	—
		生涯学習の機会の充実 ○社会教育大学連携事業 ○社会教育訪問学級事業 ○子ども向け体験学習事業 ○生涯学習普及啓発	区民文化国際課	①「区内において様々な学習機会が充実している」と感じる区民の割合	19.2%	16.7%	30%